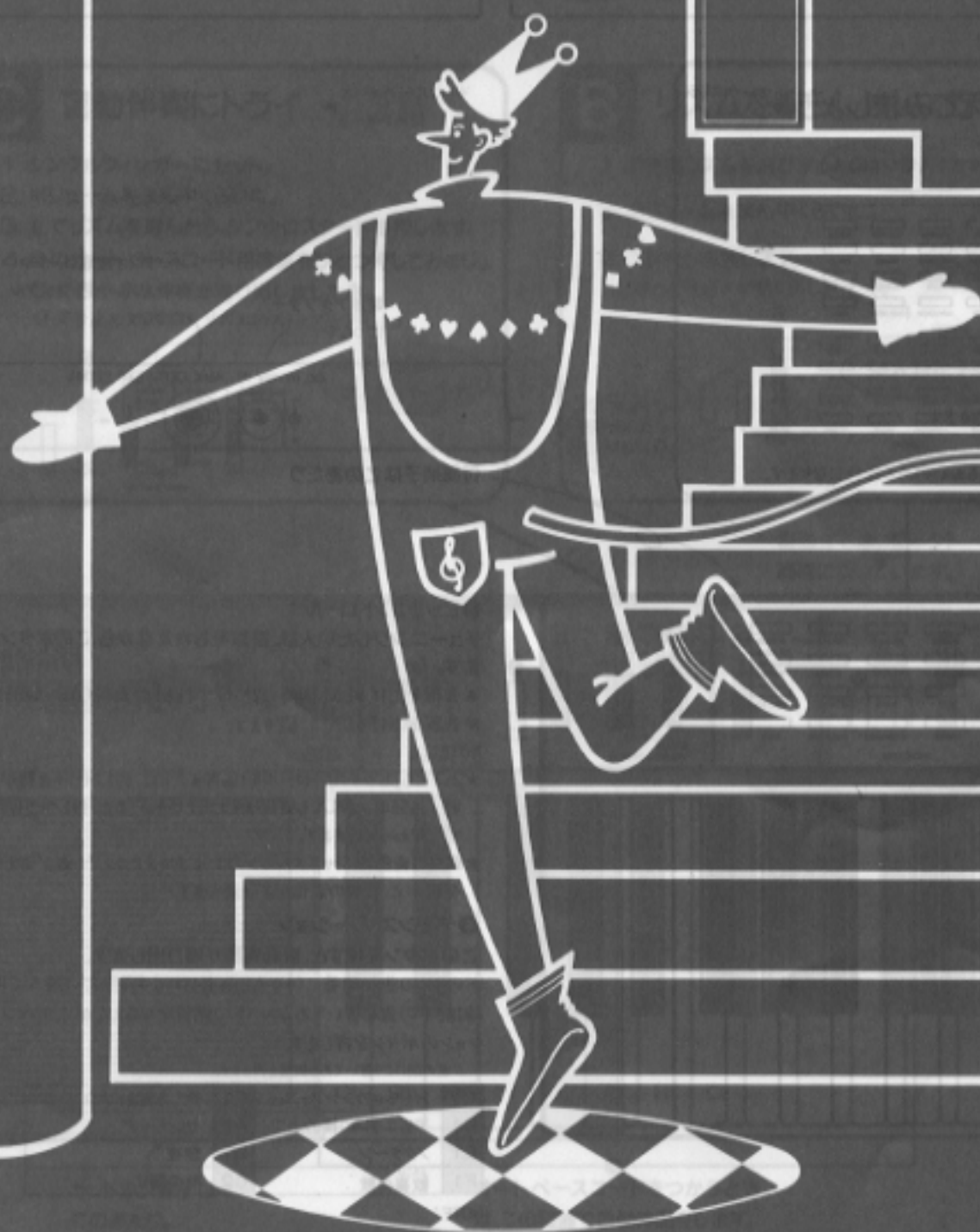


PORTATONE

PSR-11

ガイドブック
(取扱説明書)



YAMAHA

ヤマハポータトーンをお買いあげいただき、 ありがとうございました。

これだけは読んでおきましょう

ポータトーンを使い始める前に、下の〈取扱上の注意〉と、〈ポータトーン早わかり〉だけは読んでおきましょう。ポータトーンをつかひこなすための基本です。

お読みになったあとは

大切に保管して、わからないことが出てきたら、もう一度ご覧になってください。また、別冊の〈プレイメイト〉は、オートベースコードをつかって演奏する時に、そばに置いておくと便利です。

〈取扱上の注意〉

①こんな所には置かないでください。

- 暖房器具のそばや日中の車内など、極端に温度が高い場所。
- 湿気の多い場所。

②無理な力を加えないでください。

- 落としたり、上に座ったりしないでください。
- ボタンやスイッチなどに、無理な力を加えないでください。

③使用後は

- 必ずパワースイッチを切ってください。
- 長い間使わないときは電池をぬいておいてください。
- 電源アダプターを使用している場合も、使わないときはコンセントからぬいてください。

④お手入れは

- 柔らかい布でカラ拭きをしてください。
- 汚れがひどいときは、少し水で湿らせた布で拭いてください。
- アルコールやシンナー類は、絶対に使わないでください。
- 塩ビ系のものを長時間置くと、くっつく場合がありますので注意。

もくじ

	ページ
ポータトーン早わかり	1
A オーケストラ	4
B リズム	5
C オートベースコード	6
■ Let's Play	
● マイウェイ	9
● くちなしの花	10
● オンザサニー サイドオブザストリート	11
● 君といつまでも	12
故障と誤りやすい現象	13
仕様	14

ポータートーン早わかり

とりあえずここだけ読めば、ポータートーンは動かせます。
くわしくは → のページをご覧ください。



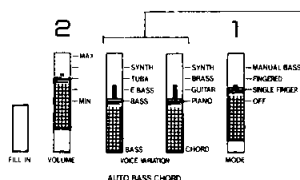
したく 1 電源のしたく → したく 2 音を出す準備

好きなところから始めましょう。

- A** オーケストラ → 4ページ
- B** リズム → 5ページ
- C** オートベースコード → 6~8ページ

C 自動伴奏にトライ → オートベースコード 6~8ページ

1. シングルフィンガーにセット。
2. ボリュームをまん中くらいに。
3. **Ⓚ**でリズムを選んだら、シンクロスタートを押します。
4. **Ⓛ**のオートベースコード用鍵盤をひとつ押ししてみましょう。にぎやかな伴奏が鳴り出しましたネ。伴奏を止めたい時は、リズムのストップを押します。

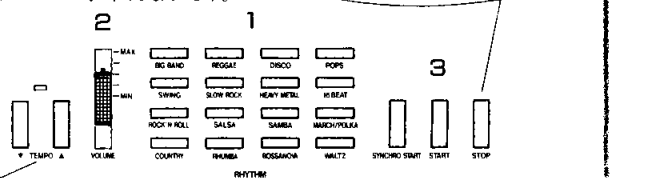


伴奏の音色を変えるレバーです。

B リズムを鳴らしましょう → リズム 5ページ

1. 好きなリズムを選びましょう。
2. ボリュームをまん中くらいに。
3. スタートを押します。

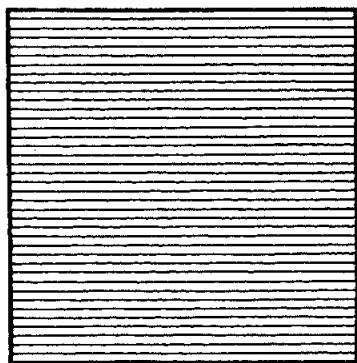
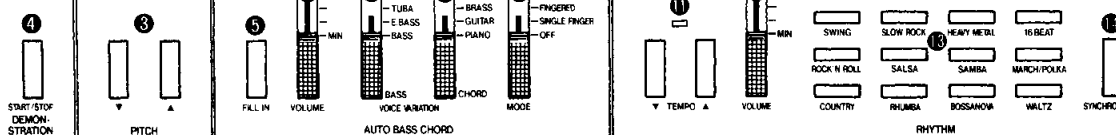
リズムを止めたい時はストップを押します。



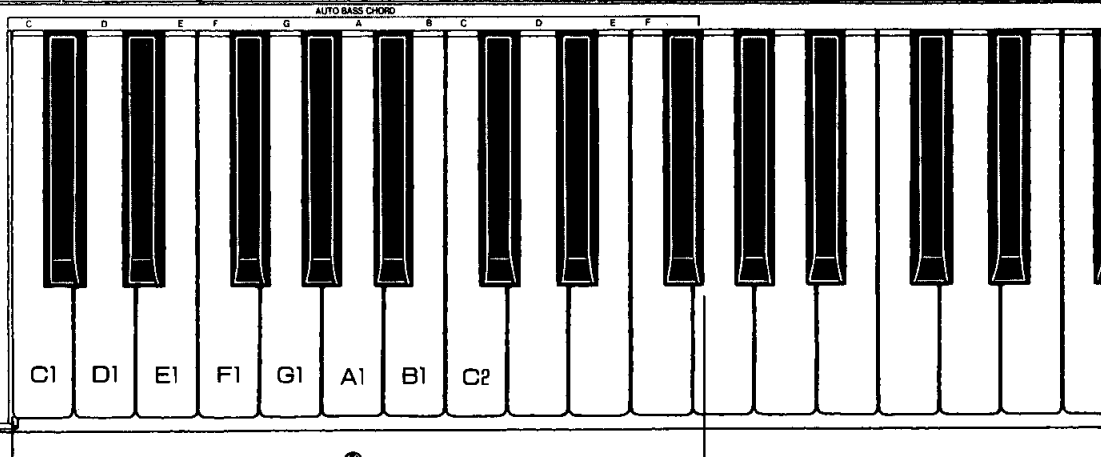
音が鳴り出したらテンポも調節。

譜面立ては、ポータートーンの底面についています。

YAMAHA PSR-11



ヘッドホン端子はこのあたり。



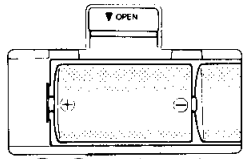
オートベースコードをつかうときは、この鍵盤で自動伴奏をします。

したく
1

電源のしたく

●電池を使う場合。

ポータートをウラ返してケースのフタをあけ、単1乾電池を6コ入れます。



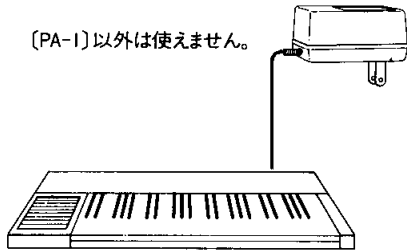
NOTE:

★電池が少なくなると、音がはずんだり、まちがった動作を起こしたりします。全部新しい電池と取りかえましょう。

●コンセントを使う場合。

付属品のアダプター〔PA-1〕を背面の付属端子〔DC9V-12V IN〕につなぎます。

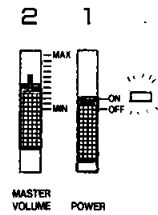
〔PA-1〕以外は使えません。



したく
2

音を出す準備

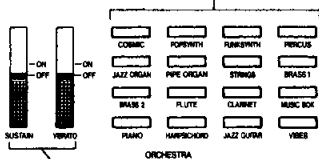
- 1 パワースイッチをON。パイロットランプがつかます。
- 2 マスターボリュームを上げます。



A

音色を変えてみましょう → オーケストラ 4ページ

好きな音色を選びましょう。



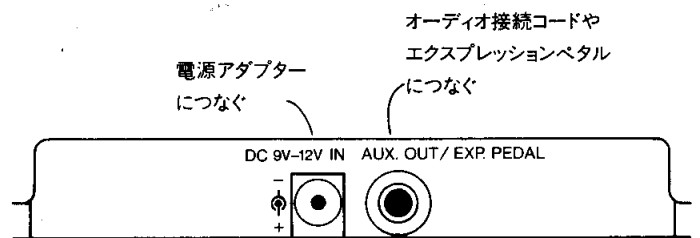
音色に効果をつけてみると...

サステイン

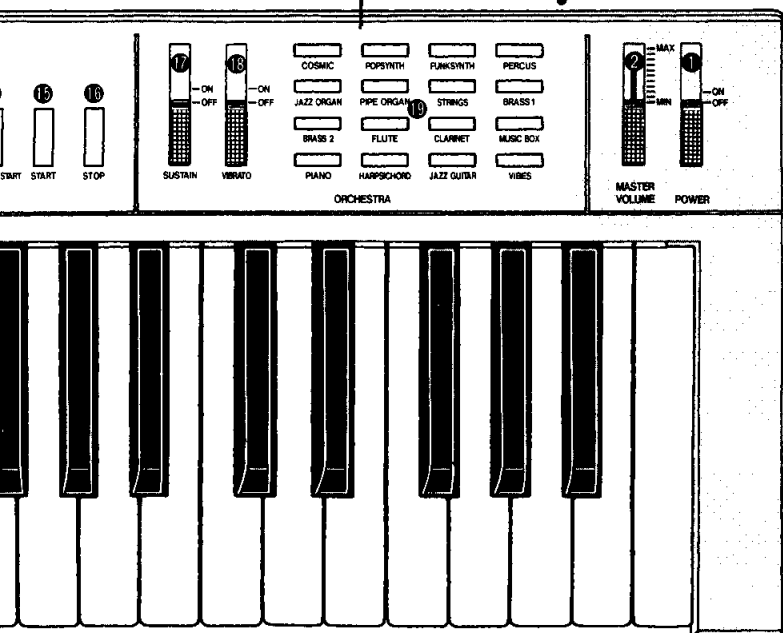
自然な余韻のある音色になります。

ピブラート

音がこきざみにふるえて、うるおいのある音色になります。



付属端子はこのあたり



③ピッチコントロール

チューニングしたい人は、鍵盤をおさえながら、このボタンを押します。

- ▲音程を上げるとき } 同時に2つ押すと、もとの音程 (A₃ = 440Hz)
- ▼音程を下げるとき } にもどります。

NOTE:

★上下とも、ピッチコントロールを1回押すごとに、約3.2セント音程が変わります。(16回以上押しても音程は変わりません。) また、押しつづければ少しずつ変わって行きます。

★鍵盤の音色は、ジャズオルガンのようにおさえたまでも音が消えないものを選ぶと、音程の変化がよくわかります。

④デモンストレーション

このボタンを押すと、自動演奏が鳴り出します。

下の8つの曲が順番にくりかえし演奏されます。1曲だけ選んで聞きたい時は、下の表に書いてあるコードの鍵盤をおさえながら、デモンストレーションのボタンを押します。

「左の図にこう書いてある鍵盤を押します。」

C1	おもちゃのシンフォニー	G1	美しき青きドナウ
D1	アビニヨンの橋の上で	A1	セレナーデ
E1	ノクターン	B1	聖夜
F1	よろこび 歓喜の歌	C2	時の踊り

NOTE:

★もういちどボタンを押すと、自動演奏は止まります。

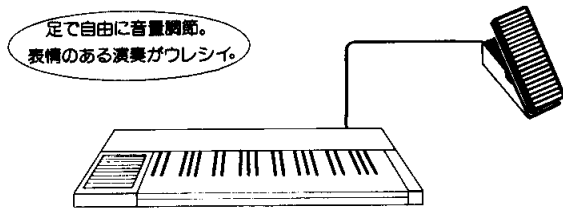
⑩フィルイン →6ページ

リズムや自動伴奏を一時的に変化させるボタンです。

オプションで、こんなこともできます。

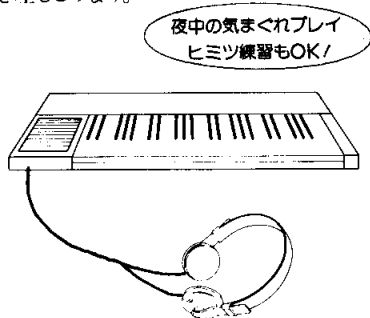
●エクスプレッションペダルをつかう。

付属端子の〔AUX. OUT/EXP. PEDAL〕に、エクスプレッションペダルのプラグを差しこみます。



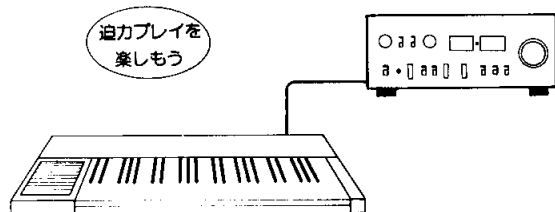
●ヘッドホンを使う。

付属端子の〔HEADPHONES〕に、ヘッドホンのプラグを差しこみます。



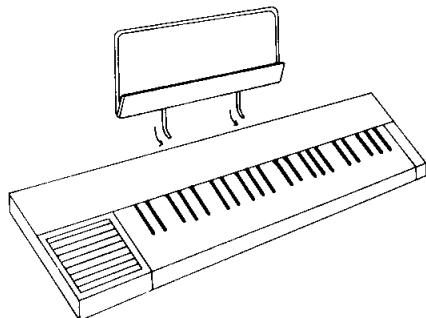
●ステレオなど、出力の大きなスピーカーにつなぐ。

別売のオーディオ接続コードをつかって、LINE IN端子と〔AUX. OUT/EXP. PEDAL〕端子をつなぎます。



譜面立ての立て方

楽器の底面に付いている譜面立ては、楽器の背中の部分にある2つの穴に、その両端を差しこんでご使用ください。



各部の名称とはたらき

＜全体のコントロール＞

- ① パワースイッチ/パイロットランプ
電源を入れるスイッチ。電気が通じればパイロットランプが点灯。
- ② マスターボリューム
全体の音量を調節するレバー。
- ③ ピッチコントロール
他の楽器と音程を合わせるためのボタン。

＜デモンストレーション＞

- ④ デモンストレーション
自動演奏のボタン。

＜オートベースコード＞⇒6～8ページ

- ⑤ フィルイン
リズムが鳴っているとき、このボタンを押すとリズムが一時的に変化します。
- ⑥ オートベースコードボリューム
自動伴奏のボリュームを調節するレバー。
- ⑦ ベースボイスバリエーション
自動伴奏のベースの音色を変えるレバー。
- ⑧ コードボイスバリエーション
自動伴奏のコードの音色を変えるレバー。
- ⑨ モードセクター
自動伴奏のやり方を選ぶレバー。
- ⑩ オートベースコード用鍵盤
自動伴奏をするときに、伴奏用にきりかえられる鍵盤。

＜リズム＞⇒5ページ

- ⑪ テンポコントロール/テンポランプ
リズムのテンポを調節するボタン。テンポランプで早さを確認できます。
- ⑫ リズムボリューム
リズムの音量を調節するレバー。
- ⑬ リズムボタン
リズムの種類を選ぶボタン。
- ⑭ シンクロスタート
このボタンを押すとリズムスタンバイとなり、オートベースコード用鍵盤を弾けばリズムがスタート。
- ⑮ スタート
リズムをスタートさせるボタン。
- ⑯ ストップ
リズムをストップさせるボタン。

＜オーケストラ＞⇒4ページ

- ⑰ サステイン
オーケストラ音色に自然な余韻をつけるスイッチ。
- ⑱ ビブラート
音をこざざみにふるわせて、うるおいのある音色をつくるスイッチ。
- ⑲ オーケストラボタン
音色の種類を選ぶボタン。



メロディーを弾きながら
いろいろな音色に変えてみると
いちばん似合う音が
わかります。

まずは音色選びから

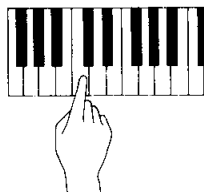
1 好きな音色をひとつ選びます。

NOTE:

- ★パワースイッチをONにしたあと何も選んでいない状態の時は、左上のコズミックの音が出ます。
- ★いちどに2つ以上のボタンを押すと、すこしでもあとに押した方の音色が出ます。

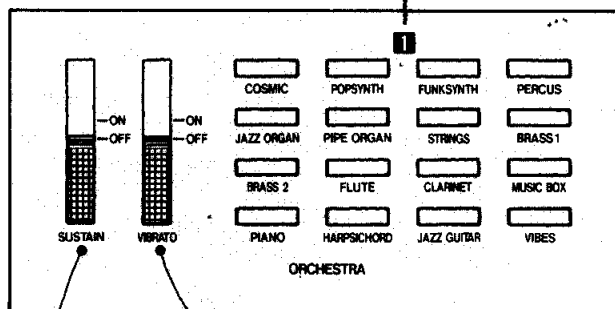
2 鍵盤を押してみましょう。

選んだ音色が出ましたね。



NOTE:

- ★いくつかの鍵盤を同時におさえた時は、9音まで鳴ります。
- ★音量はマスターボリュームで調節します。

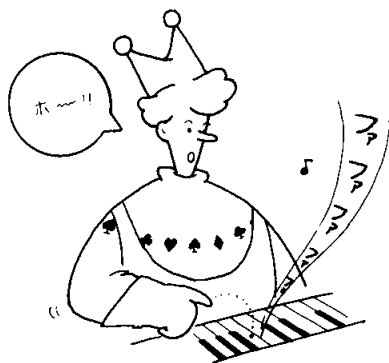


効果を加えてみましょう。

音に余韻をつけたいとき

サステイン

サステインをONにすると、鍵盤から指をはなしたあとも音が残り、自然に消えて行く効果があります。



NOTE:

- ★サステインのかかり方は、音色によってちがいます。
- ★サステインは、鍵盤を押し続けていると音が消えてしまう音色に関しては、鍵盤を軽くたくたくように弾くと、よくかかります。

うるおいのある音にしたい時

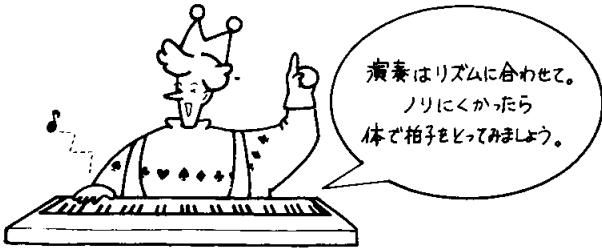
ビブラート

ビブラートをONにすると、音がこきざみにふるえる効果があります。



NOTE:

- ★ビブラートのかかり方は、音色によってちがいます。



1 リズムを決めましょう。

好きなリズムをひとつ選びます。

(ワルツの3拍子以外は、すべて4拍子のリズム)



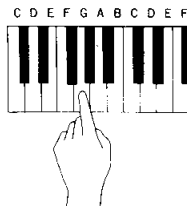
1小節が4拍でできているのを4拍子、3拍でできているのを3拍子といいます。

2 ボリュームを上げます。

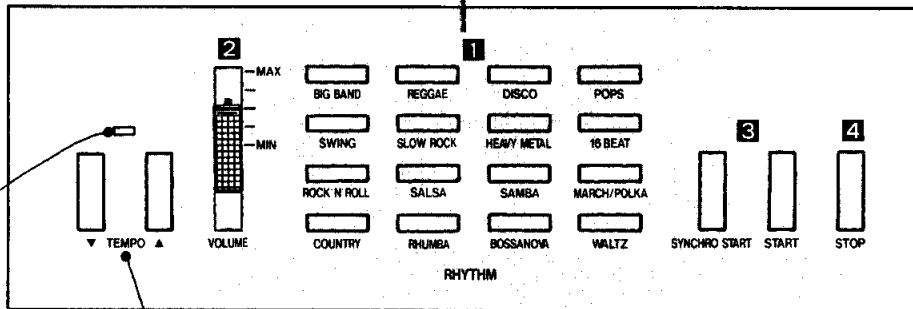
3 スタートか、シンクロスタートを押します。

すぐにリズムを出したい時 → スタート
伴奏といっしょにリズムを出したい時 → シンクロスタート

シンクロスタートを押すと、リズムスタンバイの状態になり、オートベースコード用鍵盤を弾くと、リズムが鳴り出します。



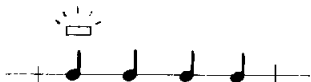
4 リズムを止めたい時は、ストップを押します。



テンポランプは

- ①リズムの速さを確認するため。
 - ②演奏するとき、小節のはじまりを確認しながら弾くため。
- に点灯します。

テンポランプ



(シンクロスタートを押し、リズムスタンバイの状態の時は、1拍ごとに点灯します。)

テンポを調節します。

テンポを速くしたい時は右(▲)、おそくしたい時は左(▼)を押してください。電源投入時の速さは♩ = 120、1回押すごとに、下記の早さ変わっていきます。

<テンポアップ>▲

♩ = 120 → 125、130、140、150、160、170、183、197、211、226、242、258、276、296、317、340

<テンポダウン>▼

♩ = 120 → 116、113、106、100、93、86、80、74、70、66、62、58、54、50、43、36

NOTE:

- ★パワースイッチをONにしたあと何も選んでいない状態の時は、左上のビッグバンドのリズムが選ばれています。
- ★リズムセレクターをいちどに2つ以上押すと、すこしでもあとに押した方のリズムが出ます。
- ★リズムボリュームが最小(MIN)になっていると、リズムの音は鳴りません。
- ★テンポコントロールは、2つのボタン(▲と▼)を同時に押すと、電源投入時の速さ(=120)にもどります。
- ★テンポコントロールは、上下とも、17回以上押しでもテンポは変わりません。

G オートベースコード



指一本でおさえてだけで、ベースと和音の伴奏が出ます。コードが変わるときだけ左手も使えばいいから、両手演奏もらくらく。

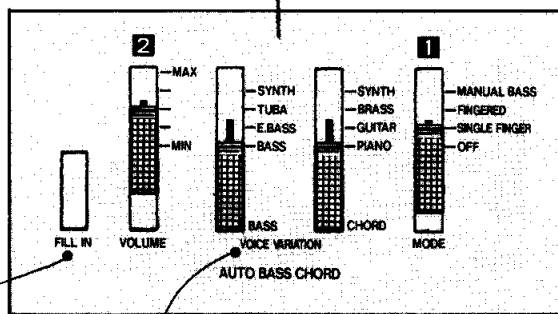
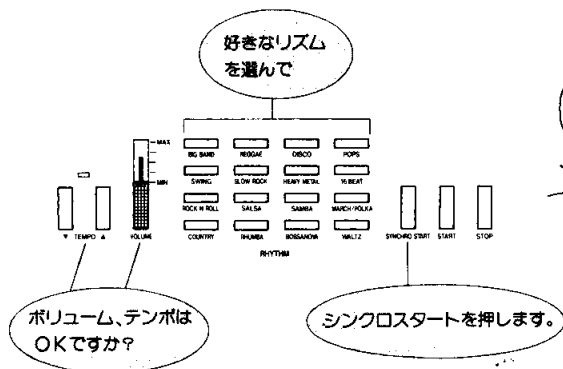
シングルフィンガーコード

1 モードをシングルフィンガーにセット。

2 オートベースコードボリュームを上げます。

3 リズムをセット。

4 オートベースコード用鍵盤をひとつおさえてみましょう。



フィルイン

メロディーの切れ目など、必要な時にフィルインを押すと、その小節の終わりまでリズムと伴奏が変則的なパターンに変わります。

〈フィルインで曲をスタート〉

フィルインで曲をスタートさせることもできます。まずフィルインをONにしてから、リズムをスタートさせてください。

NOTE:

- ★フィルインを押し続けると、変則的なリズムが長く続きます。
- ★フィルインのパターンは、選んだリズムによって変化します。
- ★フィルインを押したあと、その小節内にもういちど押すと、通常のリズムにもどります。

ボイスバリエーションを動かすと、伴奏に出てくる音色が変わります。

BASS はベース、**CHORD** はコードの音色を変えるレバーです。



NOTE:

- ★オートベースコードをつかって弾くとき、メロディーの鍵盤で同時に音が出せるのは2音までです。
- ★オートベースコード用鍵盤から指をはなしたあと、同じ伴奏がくり返されます。コードが変わるときだけ鍵盤を押してください。
- ★コードを変えるところで、指をオートベースコード用鍵盤からはなさないで動かすと、コードが思いどおりに変わらないことがあります。いったん鍵盤から指をはなすようにしてください。
- ★伴奏は、リズムと同時に始まり、リズムと同時に止まります。止めたい時は、リズムのストップボタンを押してください。
- ★オートベースコードボリュームが最小(MIN)になっていると、伴奏の音が出ません。
- ★オートベースコードの音色は、オーケストラで選んだ音色とは関係ありません。

ラブ・ミー・テンダーを弾いてみましょう。

(左のページの通りに)
1 オートベースコードをシングルフィンガーにセット。

(P4)
2 オーケストラのトーンセレクターは、ジャズオルガンを選びます。

(P5)
3 リズムはポップスを選びます。

★テンポは、ややスローに。(テンポダウンのボタン▼を6回押します。)

4 シンクロスタートを押します。

ラブ・ミー・テンダー

Love me Tender

作詞・作曲/E. Presley & V. Matson

POPS

JAZZ ORGAN

日本音楽著作権協会(出)許諾第8572084-501号

©1956 by ELVIS PRESLEY Music, inc.

Rights for Japan assigned to CHAPPEL/INTERSONG K.K.

★コードのおさえ方

シングルフィンガーコードのだし方

シングルフィンガーコードについて

次の図は、オートベースコード用鍵盤をおす位置と、でてくる和音の関係を示したものです。

鍵盤で押す位置

コードネーム

でてくる和音 (メジャーコード)

#、bのついているコードのだし方

#がついていたら、上の図で説明した位置の右上の黒鍵、bがついていたら左上の黒鍵をおせば、#・bのついたコードがだせます。

セブンスコード、マイナーコードのだし方

アルファベット1文字のコード(C、Dなど)をメジャーコードといいます。伴奏はメジャーコードだけとは限りません。例えば[G7]のようなセブンスコード、[Am]のようなマイナーコードもよく使われます。これらも、下図のように、2つの鍵盤を同時に押すことでだすことができます。

C(メジャーコード)

C7(セブンスコード)

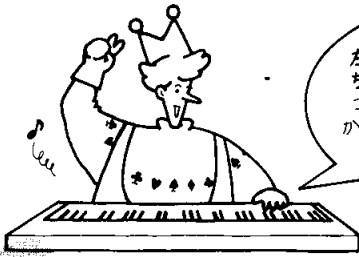
Cm(マイナーコード)

Cm7(マイナーセブンスコード)

メジャーコードで押した鍵盤より左側の白鍵を同時に押す。(どれでもよい)

メジャーコードで押した鍵盤より左側の黒鍵を同時に押す。(どれでもよい)

メジャーコードで押した鍵盤より左側の白鍵と黒鍵を同時に(3音)押す。(どれでもよい)



左手で和音をおさえる。
ちょっと高度な自動伴奏。
コードを知っている人なら
かえってシングルフィンガーより
楽に弾けるかも...

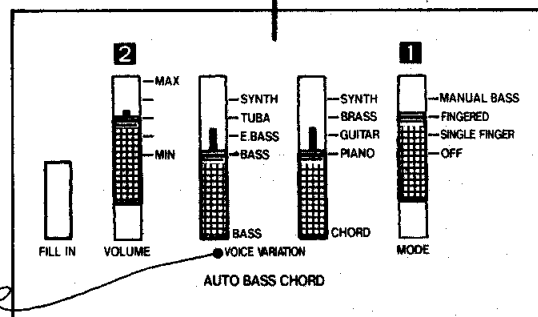
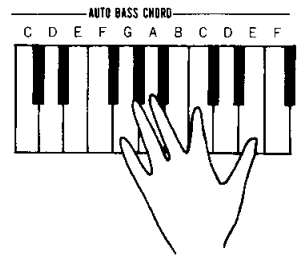
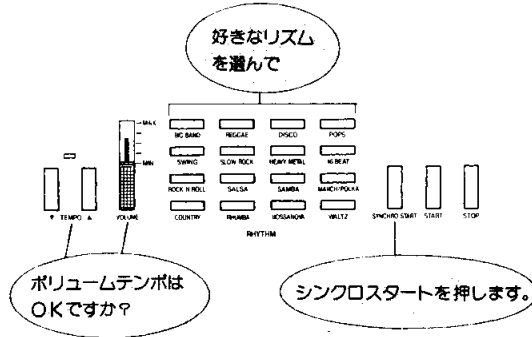
フィンガードコード

1 モードをフィンガードにセット。

3 リズムをセット。

4 オートベースコード用鍵盤で和音をおさえてみましょう。

2 オートベースコードボリュームを上げます。



NOTE:

- ★オートベースコードボリュームが最小(MIN)になっていると、伴奏の音が出ません。
- ★フィンガードでつかえるコードは、次の7種類です。たとえばCコードの場合……
<C、Cm、C7、Cm7、Cmaj7、Cm7⁻⁵、C7sus4>
これ以外のコードの場合は、押鍵している和音の最低音をベースとして演奏します。
- ★シングルフィンガーのページ(P6)にあるNOTEの内容は、フィンガードにも共通です。

伴奏の音色をセレクト。

自分でベース音を弾きたくなる曲もあります。

マニュアルベース …………… オートベースコードのモードをマニュアルベースにセットすると、オートベースコード用鍵盤の部分が、ベース音になります。

〈「青い影」のイントロを弾いてみましょう。〉

1. モードをマニュアルベースにセット。
2. ベースボイスバリエーションは、チューバを選びます。
3. オーケストラ(P4)のトーンセクターは、パイプオルガンを選びます。
4. ポップスのリズム(P5)にあわせて、スローテンポで弾きましょう。

作曲: K.Reid & G.Brooker

©Copyright 1967 by WESTMINSTER MUSIC LTD., London, England. Rights for Japan controlled by TRO Essex Japan Ltd., Tokyo. Authorized for sale in Japan only.

NOTE: マニュアルベースをつかうとき、左手(オートベースコード用鍵盤)は1音のみ、右手(メロディーの鍵盤)はリズムなしで5音、リズムをつかう時は2音まで同時に音が出ます。

★最初のセッティング

START/STOP DEMO STRATION, RICH, FILL IN, VOLUME, AUTO BASS CHORD, MOOD, RHYTHM, ORCHESTRA, MASTER VOLUME, POWER.

マイウェイ

My way

作詞: Gilles Thibaut
作曲: Jacques Revaux
Claude Francois

♩ = 80

Chord progression: C, Gm, F, Fm, C, Dm, G7, Em, Am, C7, F, G7, Em7, Am, Dm7, G7, F, C.

Lyrics:
い ま と な だ が と ち か づ
ま な み だ が と ち ほ ほ え
く み に こ の と き に れ ぶ い と ま た た ず え み ば わ た し
は い ふ り か え る を と き お く に た び し て あ る い
お も い で を き み に つ げ よ う ま よ わ
た ず に わ く こ ひ と よ を す き べ て こ こ ろ の き め た た
ま ま ま ま に あ い に わ た し
に は あ い す る う た が あ る か ら し ん じ
た こ の み ち を わ た し は ゆ く だ け す べ て
は こ こ ろ の き め た ま ま に

■コードのおさえ方

日本音楽著作権協会(出)許諾第8572084-501号
©1967 by Barclay Morris S.A./Jeune-Musique.
Rights for Japan assigned to CHAPPELL/INTERSONG K.K.

★最初のセッティング

The control panel includes the following sections:

- START/STOP DEMON STRATION:** A button to start or stop the demonstration.
- PITCH:** Sliders for 'V' and 'A'.
- VOLUME:** Sliders for 'FULL HI' and 'VOLUME'.
- AUTO BASS CHORD:** A section with sliders for 'MAX', 'MIN', and 'OFF'.
- MODE:** A section with sliders for 'MAX', 'MIN', and 'OFF'.
- TEMPO:** Sliders for 'V', 'TEMPO', and 'A'.
- RHYTHM:** A section with sliders for 'VOLUME' and buttons for 'RHYTHM', 'COUNTRY', 'RHYTHM', 'BOSSANOVA', 'MULTI', 'SYNCHRO START', 'START', and 'STOP'.
- ORCHESTRA:** A section with sliders for 'ON' and 'OFF' and buttons for 'SUBTRIM', 'VERATO', 'COBIC', 'POPSWTH', 'PURESWTH', 'PERCUS', 'JAZZ ORGAN', 'PIPE ORGAN', 'STRINGS', 'BRASS1', 'BRASS2', 'FLUTE', 'CLARNET', 'MUSIC BOX', 'PIANO', 'HARPICORD', 'JAZZ GUITAR', and 'VIOLIN'.
- MASTER VOLUME POWER:** Sliders for 'MAX', 'MIN', and 'OFF'.

くちなしの花

作詞:水木かおる
作曲:遠藤 実

♩=100

The musical score is written in treble clef with a common time signature (C). The lyrics are in Japanese. The chord progressions are indicated above the notes.

い - ま だ は ゆ び わ も ま - わ る ほ ど
 や せ て - や つ れ た - お ま え の う わ さ
 く ち な し の は な の は な の か お り が
 た び じ の は て ま で つ い て く る く ち な し の し ろ い は な
 お ま え の よ う - な は な だ - つ た

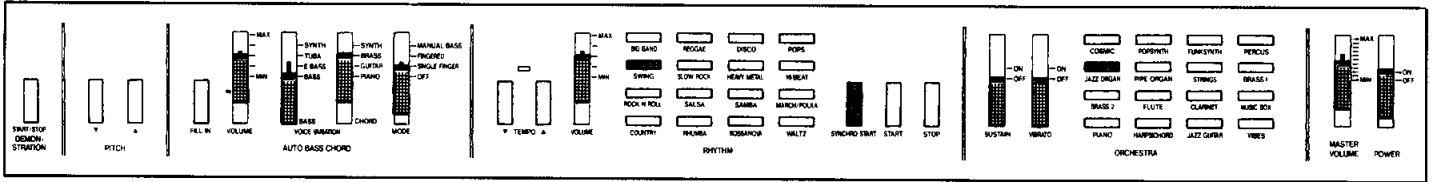
日本音楽著作権協会(出)許諾第8572084-501号
©Copyright by Diamond Music Publisher Co., Ltd.

■コードのおさえ方

The diagram shows the following chord fingerings:

- Am:** Fingers 1, 2, 3 on A, C, E.
- Dm:** Fingers 1, 2, 3 on F, A, C.
- G7:** Fingers 1, 2, 3, 4 on B, D, F, G.
- C:** Fingers 1, 2, 3 on C, E, G.
- E7:** Fingers 1, 2, 3, 4 on G, B, D, F.
- F:** Fingers 1, 2, 3, 4 on F, A, C, E.
- B7:** Fingers 1, 2, 3, 4 on B, D, F, A.

★最初のセッティング



オンザサニーサイドオブザストリート

作曲: J. McHugh

On the Sunny Side of the Street

♩ = 100

The musical score consists of the following parts:

- Main Melody:** Starts with a C major chord, followed by Dm7, G7, and C. It includes a first ending with a 'FILL IN ON' instruction and a second ending.
- Chords:** C, Dm7, G7, C, E7, F, G, E7, Am, D7, C7, F, Am, D7, G7, C7, F, Am, D7, G7, C.
- Endings:** A Coda section with chords Dm7, G7, and C.

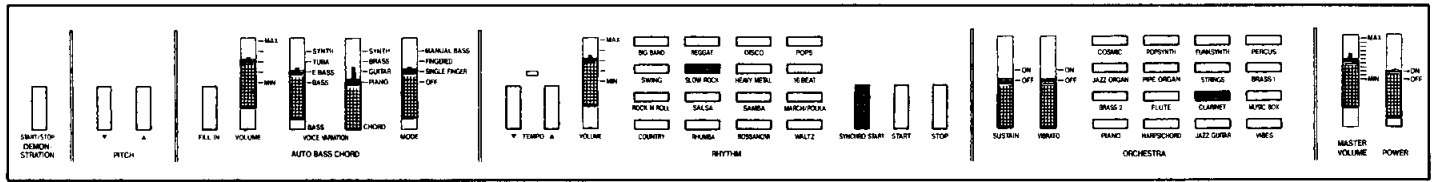
日本音楽著作権協会(出)許諾第8572084-501号
 ©Copyright 1930 and 1957 by SHAPIRO, BERNSTEIN & CO., INC.,
 New York, N.Y., U.S.A.
 Rights for Japan controlled by Shinko Music Publishing Co., Ltd., Tokyo
 Authorized for sale in Japan only

■コードのおさえ方

The chord diagrams are as follows:

- C:** C4, E4, G4
- Dm7:** F4, A4, Bb4, D5
- G7:** Bb4, D5, F5, G5
- E7:** G4, B4, D5, F5
- F:** C4, F4, A4, C5
- G:** B2, D3, F3, G3
- Am:** C3, E3, G3
- D7:** F3, A3, B3, D4
- Gm7:** Bb2, D3, F3, G3
- C7:** F3, G3, Bb3, C4

★最初のセッティング



君といつまでも

作詞: 岩谷時子
作曲: 弾 厚作

♩ = 80

ふたり

を ゆ - や み が つ つ む こ の ま ど べ に あ し た

も す ば ら しい し あ わ せ が く る だ ろ う き み

の - ひ と み は ほ し と - か が や き こ い す

る - こ の む ね は ほ の お と - も え て い る お お ぞ

ら そ め て ゆ く ゆ う ひ い ろ あ せ て も ふ た り

の こ こ ろ は か わ ら な い い つ ま ・ で も

■コードのおさえ方

C Em F G7

Dm D7 Am Dm7

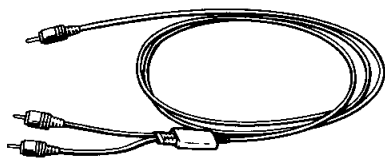
日本音楽著作権協会(出)許諾第8572084-501号
©1965 by Watanabe Music Pub.

故障と誤りやすい現象

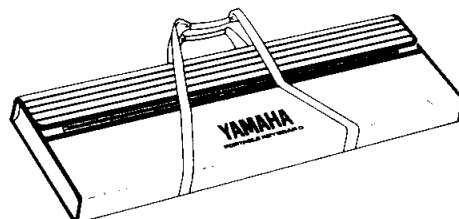
現象	原因	解決法
パワースイッチを入れたとき、ポツンと音がする。	電気が流れたため。	ご心配いりません。
パワースイッチを早くON、OFF、ONとしたら音がでない。	ONにして、パイロットランプが点灯する前に電源を入れなおしたため。	もう一度OFFにしてから、少したつたあとでONにしてください。
オートベースコード用鍵盤の部分だけ、オーケストラで選んだ音色が出ない。	オートベースコードのモードのレバーが、OFF以外の位置にあるため。	モードのレバーをOFFにしてください。
リズムの音が出ない。	①リズムボリュームが最小(MIN)になっているため。 ②スタート、またはシンクロススタートのボタンを押していないため。 ③シンクロススタートのボタンを押して、オートベースコード用鍵盤を押していないため。	5ページの説明を読んで、操作もれがないかどうか確認してください。
オートベースコードの音が出ない。	①オートベースコード用鍵盤をおさえていないため。 ②リズムがセットされていないため。 ③オートベースコードボリュームが最小(MIN)になっているため。	①②6~8ページの説明を読んで、操作もれがないかどうか確認してください。 ③オートベースコードボリュームを上げてください。
オートベースコードで伴奏しているとき、指をおさえても思ったとおりのコードが出ない。	①オートベースコード用鍵盤から、いったん指をはなさずに弾いているため。 ②シングルフィンガーのモードでフィンガードコードをおさえている、あるいはその反対のため。	①コードを変えるときは、いちど指を鍵盤からはなすようにしてください。 ②シングルフィンガーコードと、フィンガードコードでは、おさえ方がちがいます。
デモンストレーションの演奏に、リズムや伴奏が出てこない。	リズムが聞こえない時はリズム、伴奏が聞こえない時はオートベースコードのボリュームが、最小(MIN)になっているため。	それぞれのボリュームを上げてください。
パイロットランプが暗くなったり、誤動作が起きたりする。	電池がなくなりかけているため。	すべて新しい電池と交換してください。

●オプション(別売付属品)

- 分岐接続コード(PC-2)
¥1,000



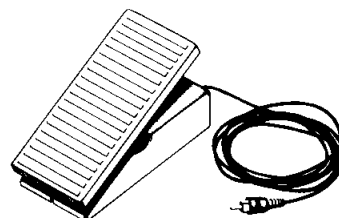
- 専用ソフトケース(SCC-17)
¥4,500



- ステレオヘッドホン(YHD-3)
¥5,500



- エクスプレッションペダル(EP-1)
¥2,400



仕様

■鍵盤

一段鍵盤 49鍵(C1~C5)

■音色スイッチ

コズミック
ポップシンセ
ファンクシンセ
パーカス
ジャズオルガン
パイプオルガン
ストリングス
プラス1
プラス2
フルート
クラリネット
ミュージックボックス
ピアノ
ハーブシコード
ジャズギター
バイブ

■音色効果

サステインスイッチ
ビブラートスイッチ

■リズムスイッチ

ビッグバンド
レゲエ
ディスコ
ポップス
スウィング
スローロック
ヘビーメタル
16ビート
ロックンロール
サルサ
サンバ
マーチ/ポルカ
カントリー
ルンバ
ボサノバ
ワルツ
(リズムコントロール)
シンクロナイズドスタートスイッチ
スタートスイッチ
ストップスイッチ
フィルインスイッチ
テンポアップスイッチ
テンポダウンスイッチ
テンポランプ
リズムボリューム

■オートベースコード

モードレバー
ベースボイスバリエーションレバー
コードボイスバリエーションレバー
オートベースコードボリューム

■デモンストレーション

スタート/ストップスイッチ

■その他のコントロール

パワースイッチ
パイロットランプ
マスターボリューム
ピッチアップスイッチ
ピッチダウンスイッチ

■メインアンプ

2.5W × 1

■スピーカー

12cm (4Ω) × 1

■定格電源

DC9V: 単1乾電池6個
電源アダプター(PA-1)

■消費電力

電源アダプター使用時/4.5W
乾電池使用時/2.0W
(電池寿命: 通常演奏で15時間以上)

■付属端子

AUX. OUT/EXP. PEDAL JACK
DC9V-12V IN JACK
HEADPHONES JACK

■寸法・外装

本体材質: スチロール樹脂
間口: 863mm
奥行: 236mm
高さ: 71mm
重量: 4.7kg

■付属品

電源アダプター(PA-1)

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へお申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。
(日本国内のみ有効)

■保証期間の1年を過ぎても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か下記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“故障と誤りやすい現象”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならぬときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL. 044-434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL. 0252-43-4321
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内 TEL. 06-877-5262
四国電音サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内 TEL. 0878-22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 日本楽器名古屋流通センター TEL. 052-652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2134
北海道電音サービスセンター	〒065 札幌市東区本町1条9-3 TEL. 011-781-3621
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL. 0222-36-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL. 082-874-3787

(本社)

電音サービス部 技術課 〒435 浜松市上西町911
TEL. 0534-65-1158

※住所および電話番号は変更になる場合があります。

本 社 / 〒430 浜松市中沢町10-1
TEL. 0534(60)3275

東京支店 / 〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル
TEL. 03(572)3111

大阪支店 / 〒542 大阪市南区南船場3-12-9/心齋橋ブラザビル東館
TEL. 06(251)1111

名古屋支店 / 〒460 名古屋市中区錦1-18-28
TEL. 052(201)5145

九州支店 / 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL. 092(472)2152

北海道支店 / 〒064 札幌市中央区南十条西1-4/ヤマハセンター
TEL. 011(512)6119

仙台支店 / 〒980 仙台市大町2-2-10/住友生命仙台青葉通ビル
TEL. 0222(22)6141

広島支店 / 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18
TEL. 082(244)3744

